

## 私の浪人時代

高校時代の話をしてします。ろくに勉強もせずに毎日を楽しんで送っていました。その結果、当然の如くどこの大学も受からず浪人生活。浪人生が多く通うという予備校すら決まっていなかった計画性のない3月を迎えていました。親友がまだ予備校の最終選抜試験があると教えてくれたので、ギリギリで試験を受けて、どうにか予備校に行くような始末でした。

その1年間は今までになくキチンと勉強していました。とにかく先がないと心に言い聞かせて朝早くからの予備校通いの1年間でした。予備校ではかつて受けたことのないような素晴らしい授業の数々で、まさに目から鱗の毎日でした。

その結果、翌年の春に見事大学生になることができました。この1年間で自分自身大きく成長したと思いました。挫折を味わった1年は大変有益な1年間になりました。皆さんももしかすると、これから大きな壁にあたって、挫折することもあるかもしれませんが、そこでどう考えて、行動するかで後々の人生が大きく変わるかも知れませんが、落ち込んで下ばかり見ていると何も起こりません。次の行動を起こしてみましょう！そうすれば、きっと明るい未来が拓けてくるはずです！

山川 和寿



先生方のホライズンのコーナー

～学生時代の思い出、乗り越えたこと～

3年の先生方は年末年始・・・合格祈願へ！！

「冬休みは勉強に忙しくなりそう」と言っていた3年生、学問に、リフレッシュに、有意義な休暇になったでしょうか？

先生たちも、冬休みは、3学期の準備、初詣、家族とのリフレッシュができました。仕事始めの日に、冬休みのことを語り合うと多かったのが、「みんなの合格祈願をしてきました！」ということ。手を合わせたり、絵馬を書いたり、お守りや破魔矢を買ったりしてきました。（これはすでに、修学旅行の京都から始まっていたことでもあります。）

最後までみんなが頑張り抜くことができますように。

そうして、4月からの進路が、生活が実現しますように。

立派な卒業式になりますように。

強く願いながら、3学期もみんなで日々全力で！



### 学習と進路のコーナー

#### 大切な時に力を発揮するには

3年生の3学期は、忙しく必要なことをこなしている間にあっという間に過ぎるようです。こういった大切な時に力を発揮するには、どうしたらいいのでしょうか。「準備」だと思います。「準備」とは、日常の学習、身だしなみ、人となりといった、『普段の姿』です。

そのように心がけて準備をしていると、それが当たり前になり、習慣になる。習慣化されれば、平常心で臨むことができるようになる。そうやって本番では、自分のベストの力が出せるでしょう。自分の進路に向けた「準備」、卒業に向けた「準備」をしっかりとしておきましょう。

※1月は早速私立の出願日があります。要項をもとに準備をしてください（写真・入金等）。

私立の願書の下書きをして（願書は修正液不可です）、10日か11日に一度、担任の先生に見せましょう。  
学力向上部 猪俣・根本

### 保護者の皆さまへ

新年、明けましておめでとうございます。平成30年になり、いよいよ紺ジャージの進路に向けての行動が始まります。保護者の皆さまは落ち着いた気持ちが続く時期になるかと思いますが、どっしりと構えてお子さんとともに受験に向き合って進んでいきましょう！



頑張れ紺ジャージの皆！

学年主任 山川和寿

学年の目指す姿 きちんとしっかりは当たり前！ 一歩先を見て、後輩のことも振り返れる、最上の学年に！